

おきたま新電力

設立から今日まで

TO THE SUSTANABLE
OKITAMA GREEN ENERGY

GREEN  ENERGY

2024年6月6日発行

おきたま新電力株式会社

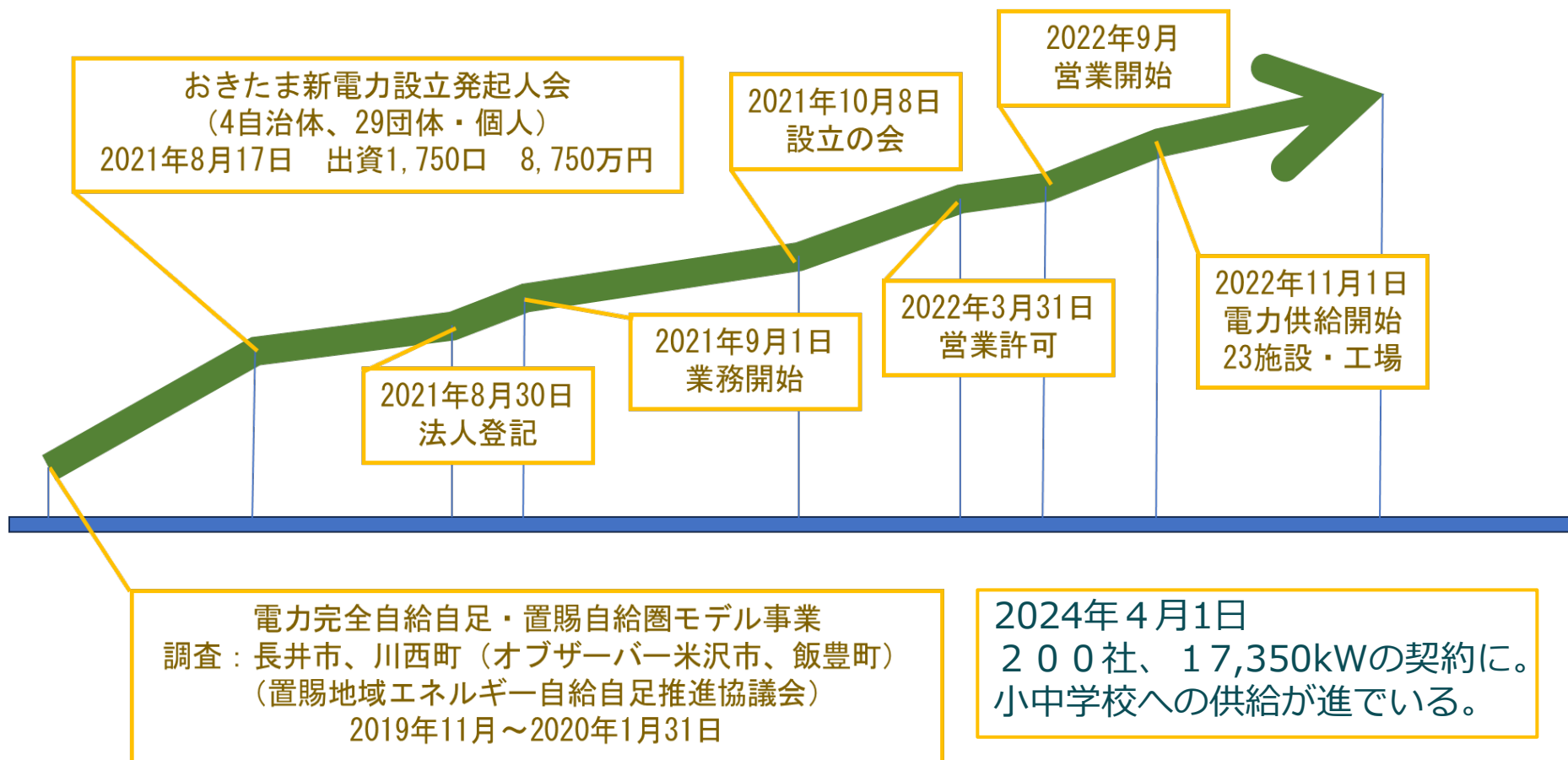
Okutama-Green-Energy.compan.y

おきたま新電力です！

おきたま新電力の目指す姿

おきたま新電力株式会社

設立から事業開始まで



おきたま新電力の目指す姿



- 電力の地産・地消による地域資源の域内循環
- 発電・小売り事業による雇用創出
- 収益の地域還元⇒地域の活性化

特定卸供給による地産地消スキーム

置賜で生まれたFIT電源を置賜で利用しましょう



▶電源特徴

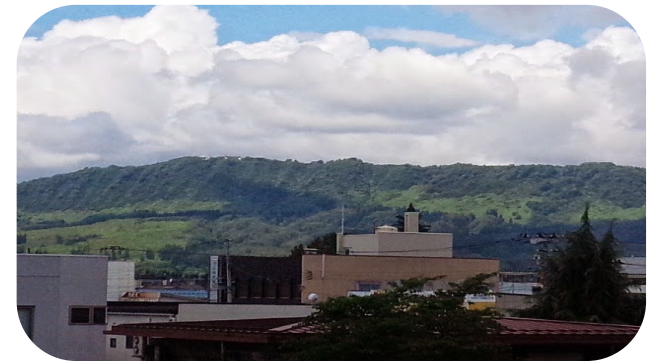
再エネFIT電源（特定卸契約）を主力に。

▶FIT特定卸特徴

- 再エネの地産地消が可能。
- 調達価格（仕入価格）が市場と連動。

▶プレミアム価格を付加します。

おきたま新電力から 1 Kwh = 0.1円を発電事業者様へ月単位でお支払いします。



賛同者

自治体

- 米沢市
- 長井市
- 飯豊町
- 川西町

企業

- 安部工業株式会社
- 株式会社タカハタ電子
- 特定非営利活動法人 結いのき
- エフ.エム.ピー.カンノ株式会社
- 米沢信用金庫
- 株式会社エフ・シー・エス
- 野川土地改良区
- 学校法人九里学園
- 川西町フレンドリープラザ
- 株式会社 小嶋総本店

- 小平労務士事務所
- 株式会社ウエスデック山形
- エヌ・デーソフトウェア株式会社
- 株式会社デンソー山形
- 山形大学人文学社会科学部
- スズデンホールディング株式会社
- 東北おひさま発電株式会社
- 荒川興業株式会社
- 株式会社情野建設工業
- 株式会社高橋工務店
- 株式会社高橋組
- きらりよしじまネットワーク
- 有限会社高山工務店
- 株式会社田中畜産
- 税理士法人松田パートナーズ会計
- 株式会社和の暮らし文化研究所
- 吉田博之建築設計事務所

学識アドバイザー

- 柴田 孝 山形大学工学部客員教授
 - 小野寺忠司 山形大学国際事業化研究センター教授
 - 三浦 秀一 東北芸術工科大学教授
- やまがた自然エネルギーネットワーク代表

出資者

企業

- 東北おひさま発電(株)
- スズデンホールディングス
- (株)森の学校
- F・M・P カンノ(株)
- (株)小嶋総本店
- (株)田中畜産
- (株)高橋工務店
- (有)高山工務店
- (株)情野建設工業

個人

- 大友恒則
- 小平和広

長井市
南陽市
南陽市
高畠町
米沢市
飯豊町
小国町
米沢市
米沢市

米沢市
高畠町

株式

発行可能株式総数 **1,800 株**
(定款第5 条による)
発行済株式総数 **1,750 株**
87,500,000円
当期末株主数 **11 名**

役員

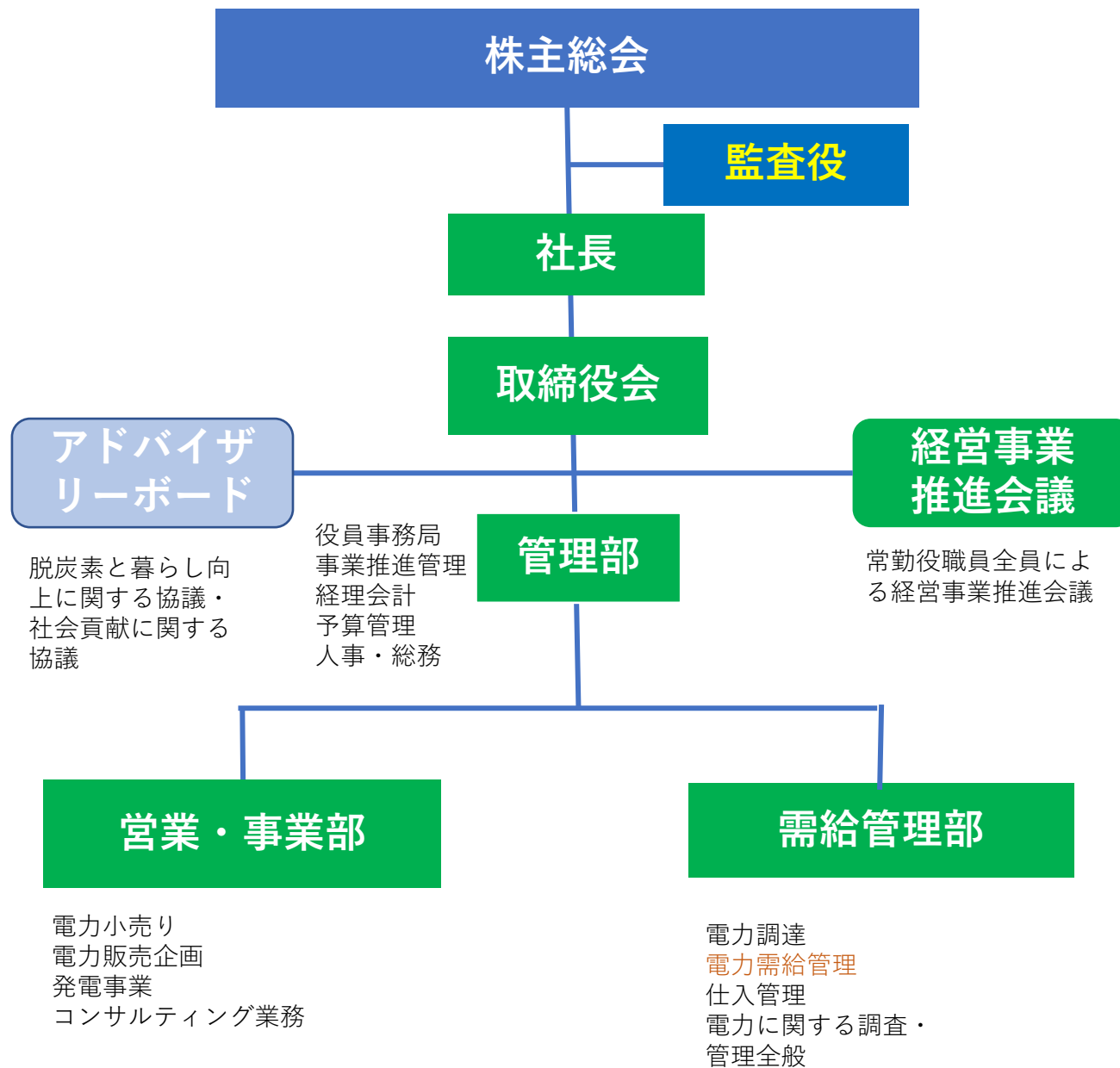
代表取締役
○後藤博信

監査役
○佐藤廣志

専務取締役
○江口忠博
専務取締役
○井上 肇

取締役
営業部長
○川崎一人

おきたま新電力組織図 2022年9月1日～



主な地産の再エネ電源

主な地産の再エネ電源

野川土地改良区小水力発電所（長井市寺泉）	100kW	43万kWh
高山工務店太陽光発電所（高畠町露藤）	1000kW	107万kWh
情野建設工業太陽光発電所（米沢市芳泉町）	400kW	43万kWh
エービーエム太陽光発電所（米沢市川井）	1250kW	134万kWh
東北おひさま発電太陽光発電所①（長井市寺泉）	1900kW	203万kWh
東北おひさま発電太陽光発電所②（長井市伊佐沢）	1750kW	187万kWh
東北おひさま発電太陽光発電所③（いわき市）	1750kW	209万kWh
グリーンサービス太陽光発電所①（山辺町）	497kW	53万kWh
グリーンサービス太陽光発電所②（庄内町）	37kW	4万kWh
グリーンサービス太陽光発電所③（中山町）	49kW	5万kWh
グリーンサービス太陽光発電所④（中山町）	49kW	5万kWh
東北おひさま発電バイオガス発電所（飯豊町添川）	500kW	394万kWh
おきたま新電力PPA太陽光発電所①（飯豊町萩生）	20kW	2万kWh
おきたま新電力PPA太陽光発電所②（長井市舟場）	46kW	2万kWh

他株主が所有する置賜地域の発電所から電源を仕入れている。

令和5年度 事業実績

① 安定した経営基盤の構築

▶2022年11月より高圧電気限定し供給を開始。安定した行政関連施設、企業、団体、工場、福祉施設など。一部低圧電気を実験的に取り組んでいる。

2024年3月	
需要家件数	184
発電所件数	12
契約電力 [高圧] kW	13,794
契約電力 [低圧] kW	180
需要量 [高圧] kWh	2,658,562
需要量 [低圧] kWh	20,448
需要量 [合計] kWh	2,679,010

2024年4月1日現在
契約数 200施設以上、
17,350kWの契約済。

自治体	主な需要先（実績）
米沢市	民間施設や工場を中心に医療・福祉施設等
長井市	行政関連施設等
南陽市	行政関連施設、病院等
高畠町	工場、病院等
川西町	行政関連施設等
小国町	工場、民間会社等
白鷹町	福祉施設等
飯豊町	行政関連施設等

▶公共機関では脱炭素化と電力料金の削減が急務で切り替えが進んでいます。
▶小嶋総本店様では輸出売上の約3割を占めています。SDGs推進の動きの中で、電力や製造にいち早く脱炭素化に取り組んでいます。

令和5年度 事業実績

継続的な運営を目指して
2023年度黒字経常。→

②ベース電源の確保 が課題

▶おきたま新電力の需要家に
あった各種電源の組み合わせに
よる昼夜問わず安定したバイオ
マスの電源確保が急務。

太陽光、水力、**バイオマス**他の
上手な組み合わせで四季折々に
あった安定供給を。

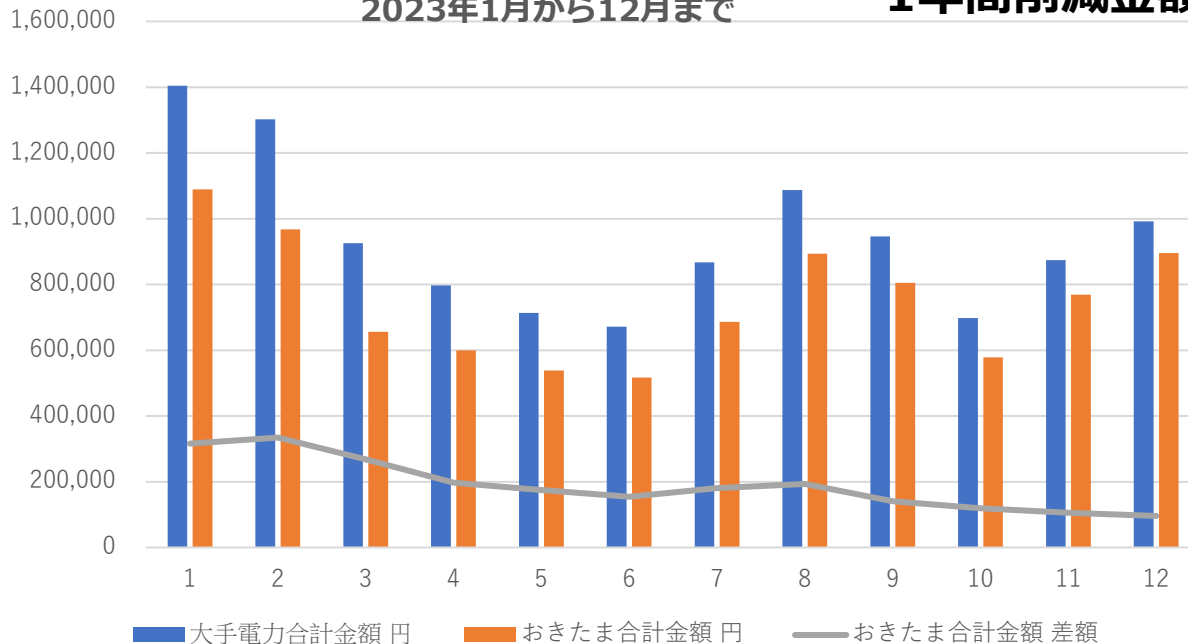
2023年4月～2024年3月	(単位:千円)
科目	金額
I 売上高	627,043
電力売上高	618,521
コンサル	5,727
その他売上高	2,795
II 売上原価	428,993
電力仕入高	420,144
商品仕入高	2,385
製造原価	6,464
売上総利益	198,050
III 販売費及び一般管理費	44,989
IV 売上利益	153,062
V 営業外収益	1,518
VI 営業外費用	4,956
経常利益	149,623
税	40,302
当期純利益	109,321
繰越利益剰余金	-18,553
期末剰余金	90,767

各機関での主な実績

九里学園電力料金比較表

2023年1月から12月まで

九里学園 業務用電力
1年間削減金額 2,282,671円



米沢市にある学校法人九里学園では、環境教育の一端として飯豊町にあるながめやまバイオガス発電所を定期的に見学をし

ていました。

おきたま新電力が創業すると、いち早く地産地消であるおきたま新電力を学園で使用しました。

おきたま新電力の発電がながめやまバイオガス発電所から供給されているからです。

九里学園がおきたま新電力を利用しているという話が少しずつ広がっていききました。

それはおきたま新電力が地域に広がっていくきっかけともなりました。

		1年間合計
契約電力	kW	149・192
電力使用量	kWh	279,130
大手電力合計金額	円	11,279,639
おきたま合計金額	円	8,996,968
	差額	2,282,671

一般的な新電力事業の特長

料金プラン設計方法

2023/4～

大手電力

標準プラン（燃料費連動）

電源：化石燃料

標準プラン（燃料費＋市場連動）

一般的な
新電力

標準プラン（燃料費連動）
大手電力より安く設定

電源：主に市場調達

標準プラン（燃料費＋市場連動）
大手電力より安く設定

独自プラン（市場連動）

おきたま
新電力

独自プラン（市場連動）を推奨
地産地消・再生可能エネルギー中心
（一部市場からも調達）

地域貢献による課題解決方法（協議中）

おきたま新電力 収益の利用

予 算

利益の数%（仮説）を地域貢献事業に充てる

地域貢献 プロジェクト

直接費

会社・団体や個人に貢献事業を委託

委託費

会社・団体や個人に貢献事業を委託

寄 付

行政や公共団体・準ずる団体への寄付

事業への選択
審査は社会福祉
団体や民間
団体で構成。

1. 公益事業に対しての直接、間接的な事業の支援を行う。
2. 各自治体が抱えている少子高齢社会の課題への貢献を第一義とする。
3. 予算配分は各自治体での当社の売り上げに比例させて分配する。

「おきたま新電力設立から今日まで」

令和6年（2024年）6月6日発行

編集・発行 おきたま新電力株式会社

誤字脱字はお許しください。